

# 2020年度第3四半期 決算概要

2021年2月5日

# 2020年度第3四半期決算概要

---

業績ハイライト	2
決算概要・経常利益(銀行合算)の推移	3～4
貸出金(末残／個人・法人／新型コロナウイルス関連)	5～7
貸出金利回り・資金利益	8
預金	9
預り資産	10
法人役務	11
有価証券運用・政策保有株式	12
経費・OHR	13
信用コスト	14
金融再生法開示債権・延滞貸出金	15
配当／株主還元・自己資本比率	16
2020年度業績予想	17
第2次グループ中期経営計画の進展	18～19
【参考】計数編	21～25

\* 特に表示がないものについては「銀行(単体)合算」の計数をもとに作成しています。  
\* 西暦で表示しています。

# 業績ハイライト

## 2020年度第3四半期決算

	第3四半期実績	通期業績予想	進捗率
FG連結純利益 <sup>(*1)</sup>	294億円 (前年同期比△59億円)	330億円	89.3%
信用コスト(銀行合算)	136億円 (前年同期比+13億円)	(通期計画)200億円	68.1%

- FG連結純利益<sup>(\*1)</sup>の通期業績予想に対する進捗率は89.3%。通期計画に対し順調に進展。
- コロナ禍は長期化しているものの、信用コストおよび営業面への第3四半期までの影響は、業績予想公表時(2020年5月)の想定内に収まる。
- ただし緊急事態宣言が延長されるなど、依然として先行き不透明な状況にあることから、通期業績予想は当初公表値を据え置く。

(\*1)親会社株主に帰属する四半期純利益

## 第2次中期経営計画の進捗

	第3四半期実績	前年同期比
経費(銀行合算)	825億円	△35億円(△4.0%)
コア業務純益 <sup>(*2)</sup> (銀行合算)	517億円	+18億円(+3.7%)

- コンサルティング機能の強化は、投資専門子会社の設立も含め、常陽、足利銀行において体制面を整備。
- 構造改革は、店舗ネットワークの見直し、集中部署・子会社の再編を中心に実施。  
この結果、経費削減が進展し、本業の収益力を示すコア業務純益<sup>(\*2)</sup>は前年同期比18億円の増益。

(\*2)除く投信解約損益

# 決算概要

## めぶきFG連結

	(億円)		
	2020年度 第3四半期	前年 同期比	通期業績予想に 対する進捗率
連結粗利益	1,445	△19	-
資金利益	1,141	+13	-
(うち預貸金利息差)	(801)	(△2)	-
役務取引等利益	283	△10	-
特定取引利益	25	+0	-
その他業務利益	△4	△23	-
営業経費	866	△27	-
与信関係費用(信用コスト)	147	+7	-
株式等関係損益	8	△53	-
<b>経常利益</b>	<b>448</b>	<b>△55</b>	<b>92.3%</b>
特別損益	△7	△5	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	294	△59	89.3%

### 【FG連結調整】 △76億円

足利銀行子会社からの受取配当金 △41億円  
有価証券連単簿価差に伴う調整額等 △29億円など

### 【参考】銀行合算

- 四半期純利益(銀行合算)328億円には、足利銀行子会社からの受取配当金41億円を含みます(特別損益に計上)。ただし子会社からの受取配当金は連結消去されるため、FG連結決算へ影響はありません。

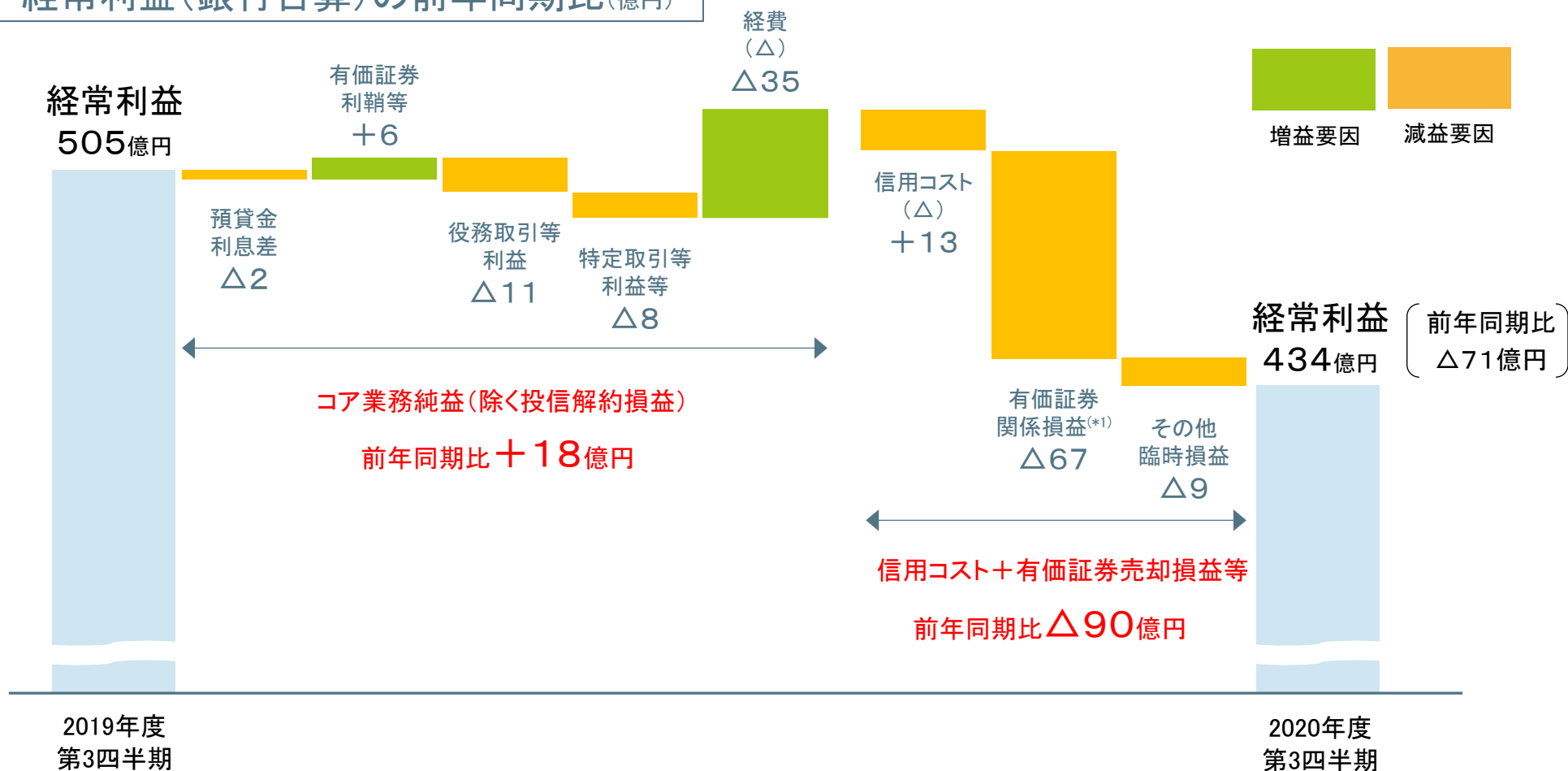
## 銀行単体合算／グループ会社合算

	(億円)		
	2020年度 第3四半期	前年 同期比	通期業績予想に 対する進捗率
<b>【銀行合算】</b>			
業務粗利益	1,391	△32	-
(コア業務粗利益)	1,403	△19	-
資金利益	1,163	+0	資金利益 (除く投信解約損益) 前年同期比+4
(うち預貸金利息差)	(793)	(△2)	
(うち投信解約損益)	(60)	(△3)	
役務取引等利益	227	△11	-
その他業務利益他	0	△21	-
(うち国債等債券損益)	△11	△12	-
経費	825	△35	-
実質業務純益	566	+3	-
コア業務純益	577	+15	-
<b>コア業務純益(除く投信解約損益)</b>	<b>517</b>	<b>+18</b>	-
一般貸倒引当金繰入額(a)	8	+4	-
業務純益	557	△0	-
臨時損益	△123	△71	-
うち不良債権処理額(b)	127	+9	-
うち株式等関係損益	19	△51	-
<b>経常利益</b>	<b>434</b>	<b>△71</b>	<b>92.3%</b>
特別損益	33	+36	-
<b>四半期純利益(銀行合算)</b>	<b>328</b>	<b>△29</b>	<b>98.1%</b>
<b>四半期純利益(銀行+グループ会社合算)</b>	<b>371</b>	<b>△23</b>	-
信用コスト(銀行合算) (a) + (b)	136	+13	(68.1%)

# 経常利益(銀行合算)の推移

コロナ禍の影響等により役務取引等利益(手数料)は減少したものの、外貨調達コスト減少による有価証券利鞘等(資金利益)の増加や構造改革推進による経費削減等により、コア業務純益は前年同期比+18億円となる。ただし有価証券関係損益が大きく減少したことから、経常利益は前年同期比△71億円。

経常利益(銀行合算)の前年同期比(億円)



(\*) 1) 投信解約損益+国債等債券損益+株式等関係損益

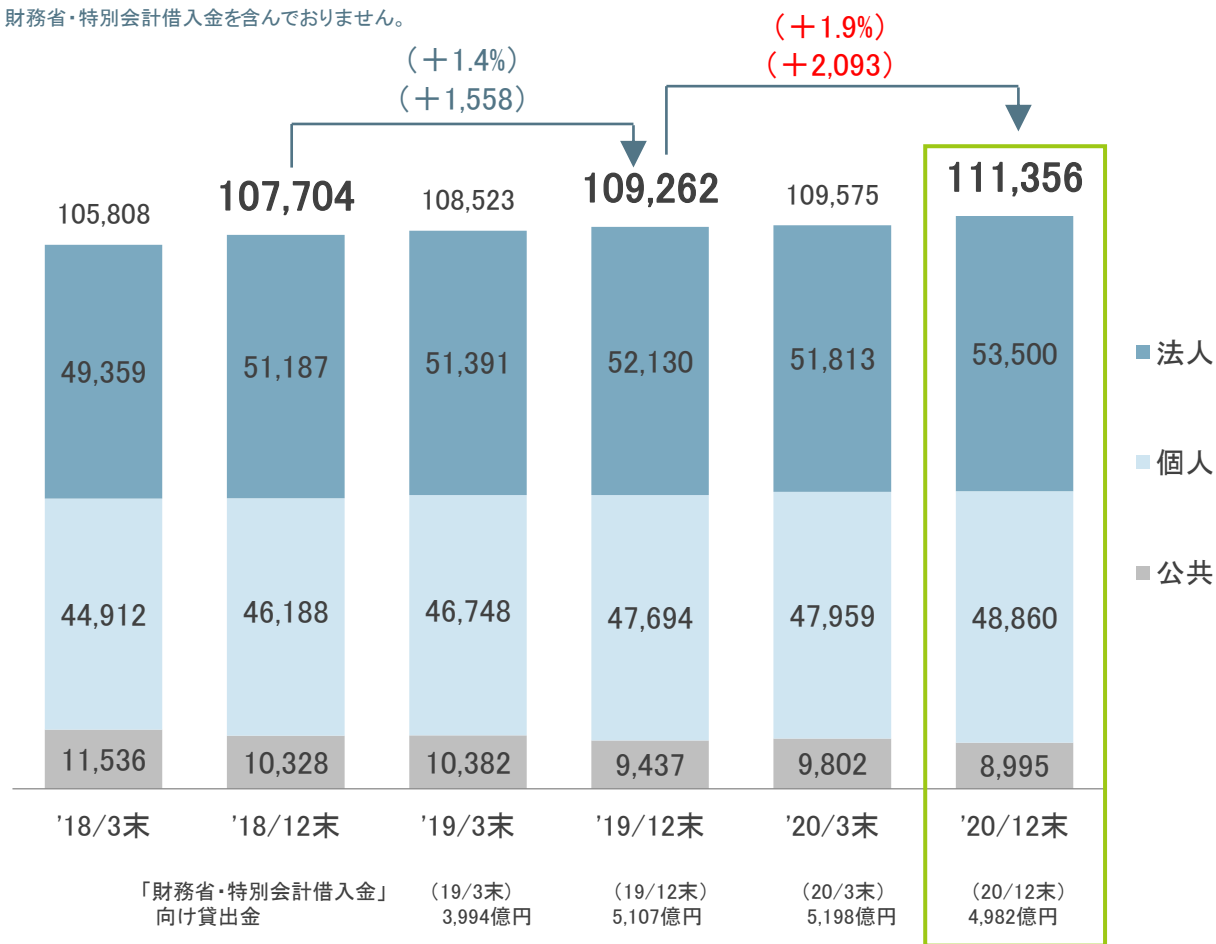
# 貸出金(1) 末残

貸出金末残は、前年同期比+2,093億円(年率+1.9%)。

新型コロナウイルス感染症への対応強化、個人の住宅取得ニーズ等への対応継続により、貸出金残高の増加率は、前年同期を上回る。

## 貸出金末残・銀行合算(億円)

\* 財務省・特別会計借入金を含んでおりません。



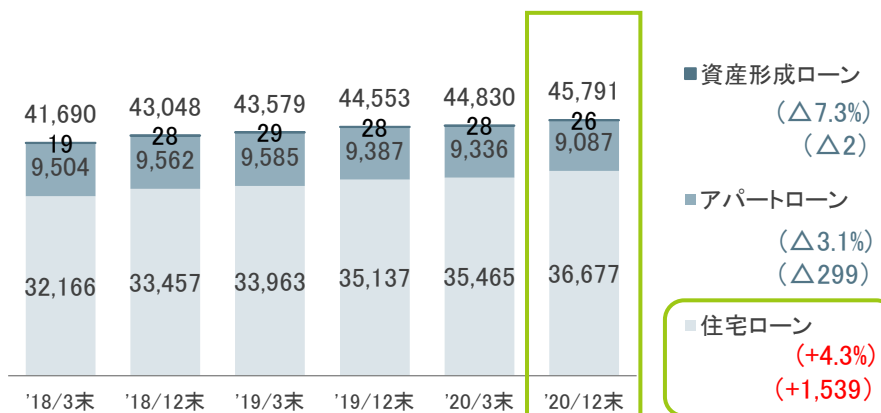
## 末残増減・前年同期末比(億円)

	18/12末	19/12末	20/12末
全体	+4,549 +4.4%	+1,558 +1.4%	+2,093 +1.9%
法人	+3,091 +6.4%	+943 +1.8%	+1,369 +2.6%
個人	+3,459 +8.0%	+1,506 +3.2%	+1,165 +2.4%
公共	△2,001 △16.2%	△891 △8.6%	△441 △4.6%

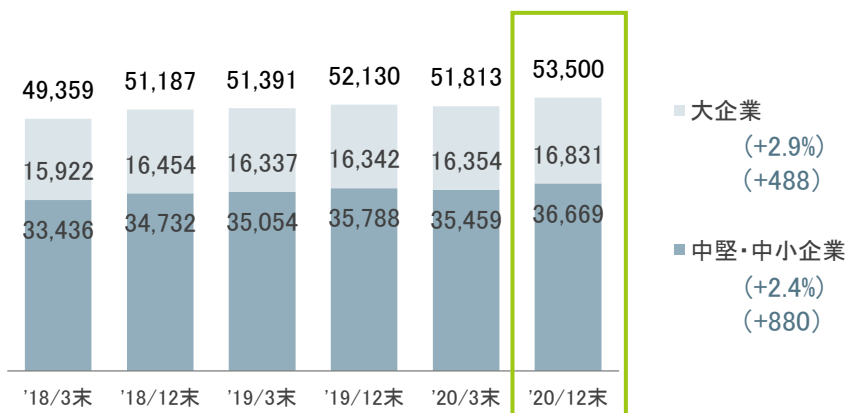
# 貸出金(2) 個人・法人貸出金

個人貸出金の増加は、住宅ローン(前年同期比+1,539億円)、マイカーローン(同+94億円)が牽引。  
法人貸出金は、新型コロナウイルス感染症への対応を最優先に取り組み、地元を中心に残高増加。

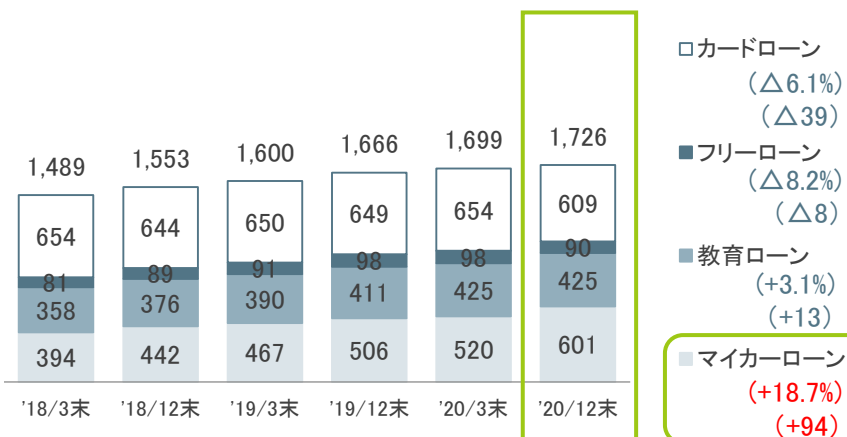
## 【個人】住宅関連ローン末残(億円)



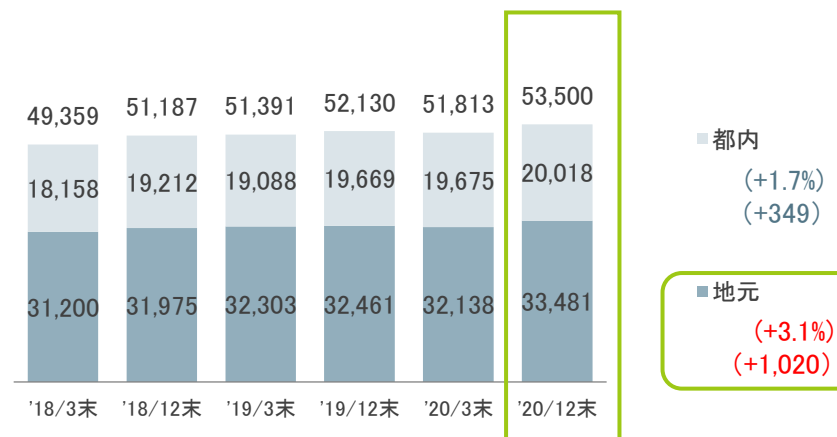
## 【法人】企業規模別末残(億円)



## 【個人】無担保ローン末残(億円)



## 【法人】地域別末残(億円)



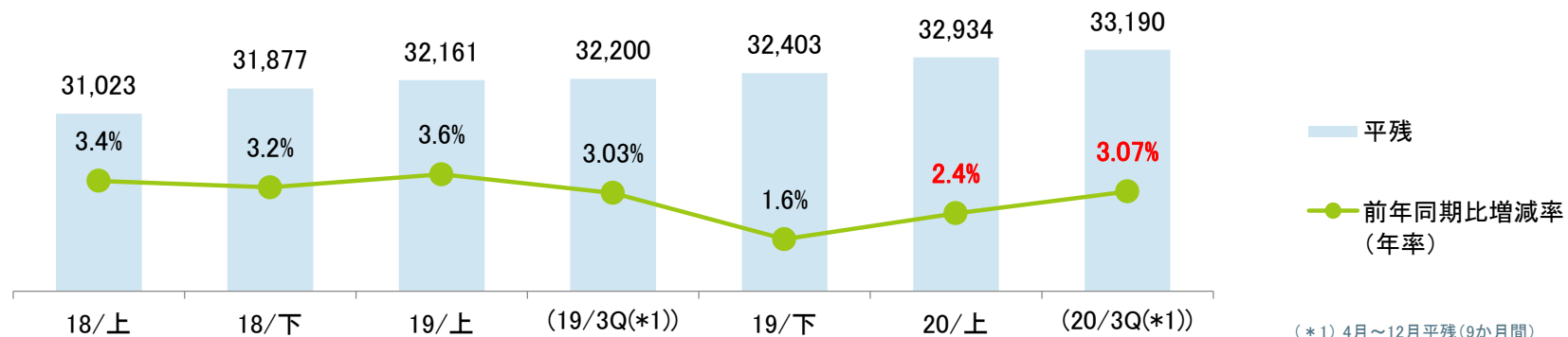
## 貸出金(3) 新型コロナウイルス関連

法人向け・新型コロナウイルス関連貸出金の累計実行額は、4,273億円。  
このうち、地元法人貸出金が3,482億円と全体の80%以上を占め、地元法人貸出金平残の残高増加に大きく寄与(上昇幅が拡大)。

新型コロナウイルス関連貸出金実行額・12月末累計 (億円)

実行金額	合計			地元貸出金			都内貸出金		
	保証協会付	プロパー		保証協会付	プロパー		保証協会付	プロパー	
4,273	2,474	1,799		3,482	2,425	1,056	791	48	743

地元貸出金平残・前年同期比増減率 (億円)



(\*1) 4月~12月平残(9か月間)



# 貸出金利回り・資金利益

貸出金利回りは、低下傾向が継続。

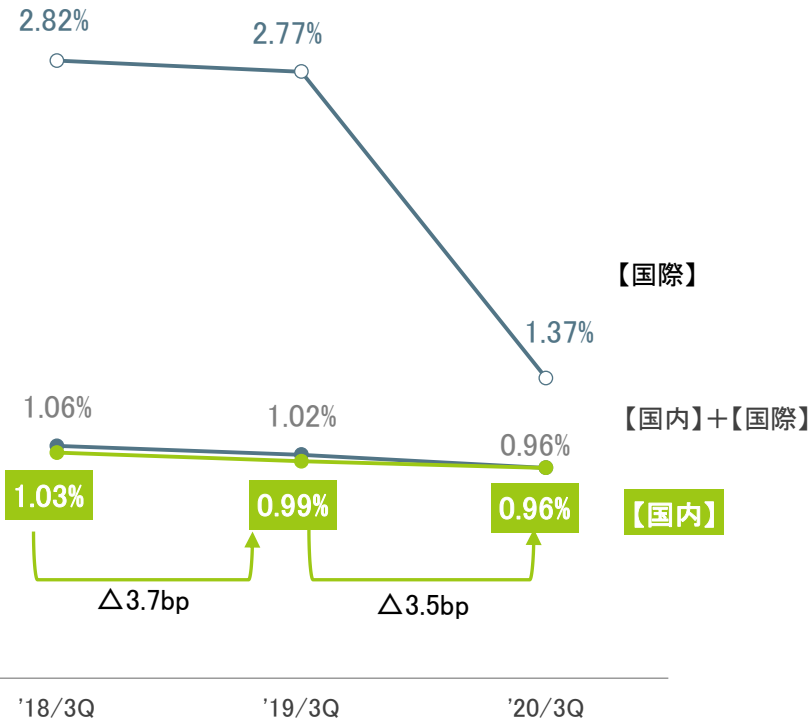
貸出金利息は減少したものの、(外貨)預金利息の減少もあり、預貸金利息差は前年同期比微減。

一方、有価証券運用も含めた資金利益は、市場調達費用の減少等もあり増加に転じた。

## 貸出金利回り・銀行合算

(国内+国際)

\* 財務省・特別会計借入金を含んでおりません。



## 資金利益の増減要因・銀行合算 (億円)

\* 貸出金利息の増減要因には、財務省・特別会計借入金を含んでおりません。

\* カッコ内は前年同期比の増減

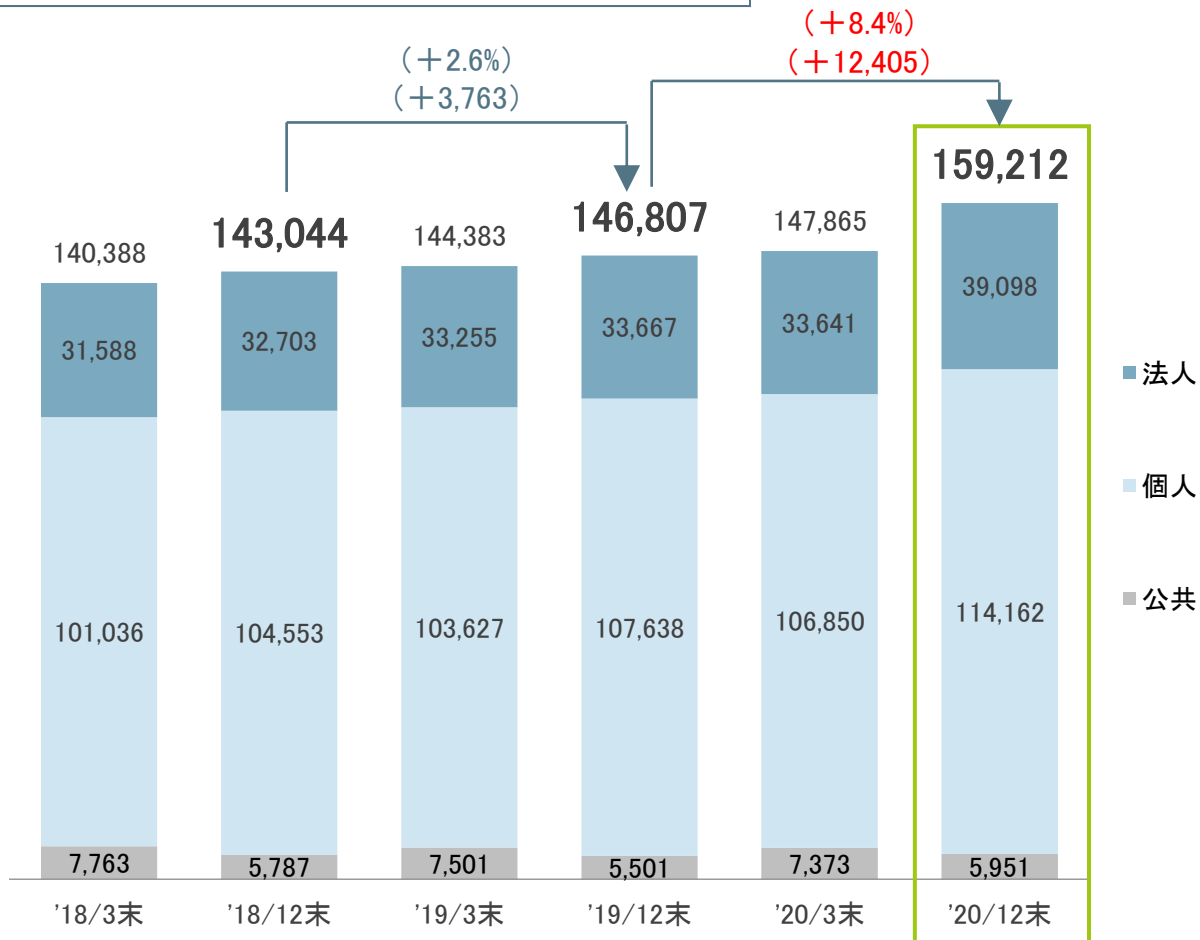
	実績	前年同期比			
		(要因)	(国内)	平残・利回り 変化	(国際)
貸出金利息		平残	+18	+16 (平残+2,163億円)	+2 (平残+181億円)
		利回り	Δ49	Δ29 (利回りΔ3.5bp)	Δ20 (利回りΔ139.8bp)
	807		Δ30	Δ13	- Δ17
預金支払利息(Δ)	13		Δ28	Δ1	- Δ27
<b>預貸金利息差 ①</b>	<b>793</b>		<b>Δ2</b>	<b>Δ11</b>	<b>- +9</b>
有価証券利息配当金		平残	Δ4	Δ8 (平残Δ1,044億円)	+4 (平残+312億円)
		利回り	Δ45	Δ23 (利回りΔ9.7bp)	Δ21 (利回りΔ37.0bp)
	387		Δ49	Δ32	- Δ17
(うち投信解約損益)	60		Δ3	Δ3	- +0
有価証券利息配当金 (除く投信解約損益)	326		Δ46	Δ29	- Δ17
市場調達費用等(Δ)	17		Δ52	Δ5	- Δ47
<b>有価証券等収支 ②</b>	<b>309</b>		<b>+6</b>	<b>Δ24</b>	<b>- +30</b>
<b>資金利益 ①+②</b> (除く投信解約損益)	<b>1,102</b>		<b>+4</b>	<b>Δ35</b>	<b>- +39</b>

# 預金 末残

預金残高は、前年同期末比+1兆2,405億円(年率+8.4%)。

新型コロナウイルス感染症の影響長期化により、手元資金を確保する動きが強まったことなどから、全ての人格において残高が増加。

預金末残・銀行合算(億円)



末残増減・前年同期末比(億円)

	18/12末	19/12末	20/12末
全体	+3,651 +2.6%	+3,763 +2.6%	+12,405 +8.4%
法人	+927 +2.9%	+963 +2.9%	+5,430 +16.1%
個人	+2,679 +2.6%	+3,084 +2.9%	+6,524 +6.0%
公共	+44 +0.7%	△285 △4.9%	+450 +8.1%

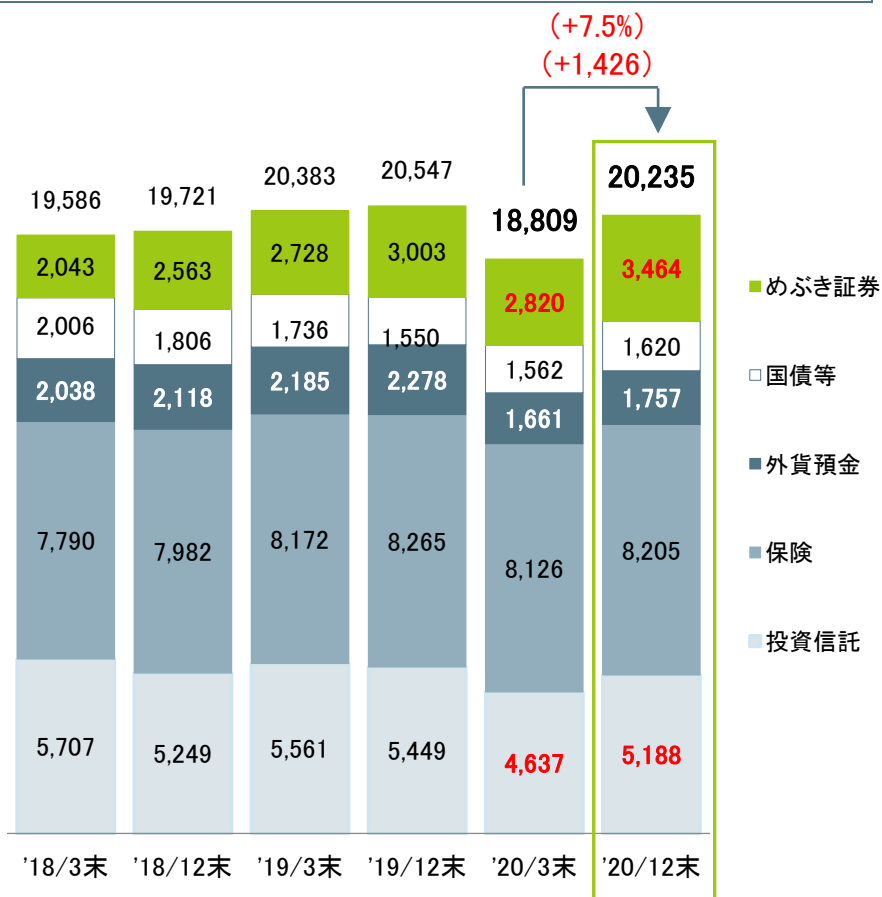
# 預り資産

預り資産残高は、2020年3月末比+1,426億円。好調な株式市況等を受けて、投資信託やめぶき証券残高を中心に増加。

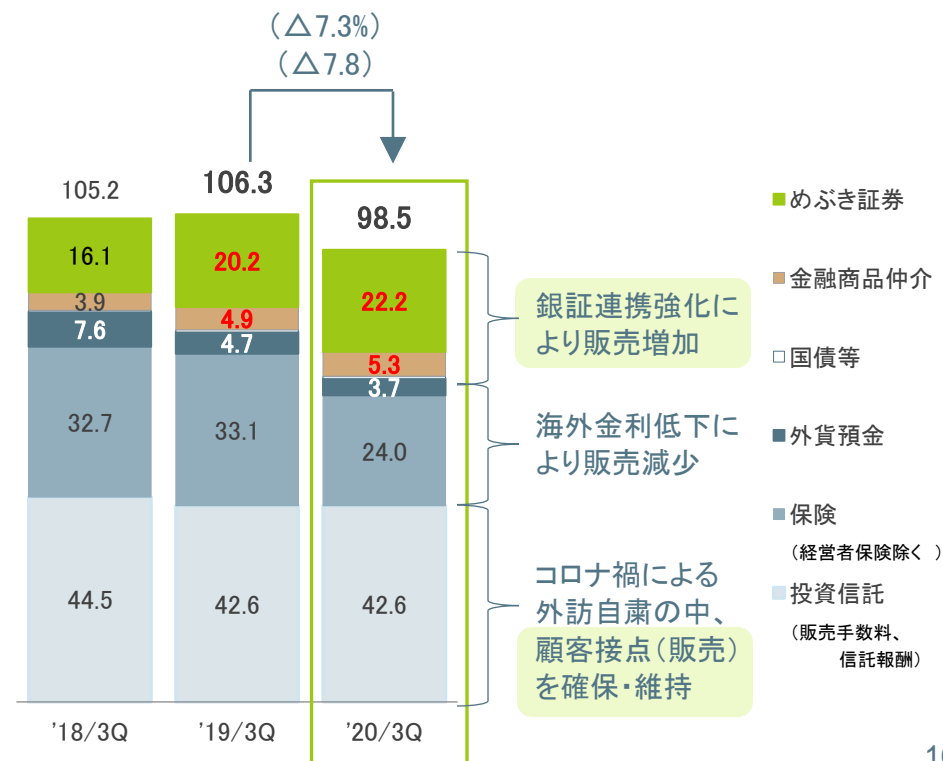
預り資産関連手数料は、海外金利低下により保険商品や外貨預金手数料が減少した一方、銀証連携を進めたことなどから、めぶき証券や金融商品仲介手数料が増加基調を継続。

オンラインセミナーやWEB面談も活用するなど、コロナ禍におけるお客さまとの接点手段も拡充。

預り資産残高(銀行・証券合算)(億円)



預り資産関連手数料(銀行・証券合算)(億円)



銀証連携強化により販売増加

海外金利低下により販売減少

コロナ禍による外訪自粛の中、顧客接点(販売)を確保・維持

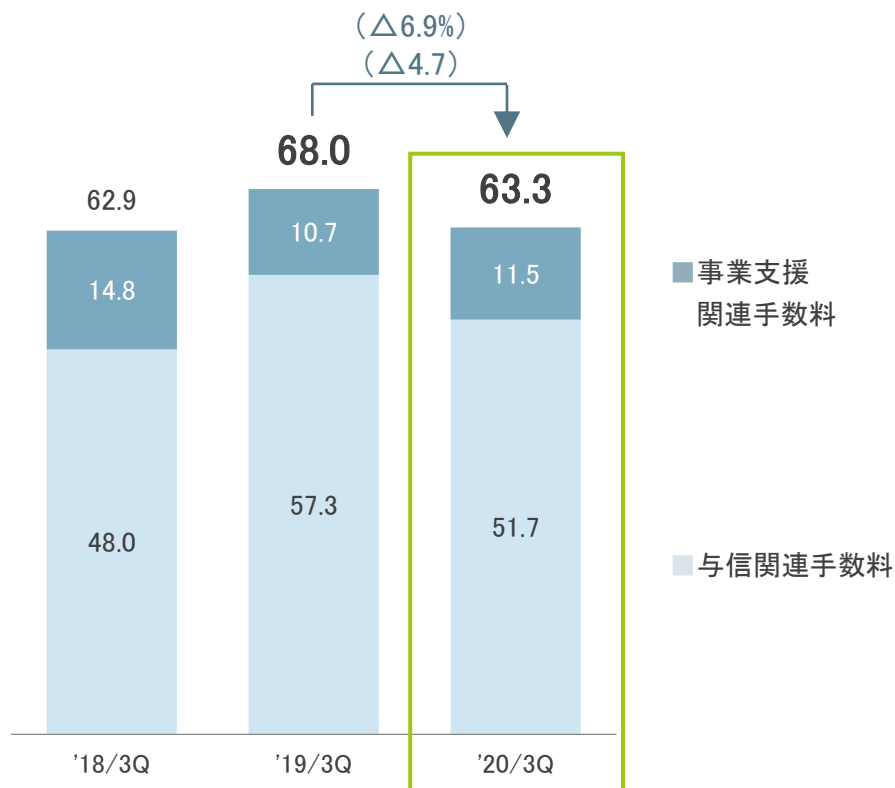
# 法人役務

法人役務手数料は、前年同期比△4.7億円(年率△6.9%)。

お客さまの資金繰り支援を最優先に取り組んだことなどから減益となるが、コンサルティング機能の発揮により、ビジネスマッチングやM&Aなどの事業支援関連手数料は増加に転じている。

引き続き、コロナ禍の長期化等も踏まえたBCP支援などを通じたコンサルティング営業に注力する。

## 法人役務手数料・銀行合算(億円)



### 事業支援関連手数料

前年同期比+0.8億円(+7.4%)

【ビジネスマッチング、M&A、信託業務・法人向け保険等】

- コロナ禍での顧客ニーズにタイムリーに対応。販路や仕入れ先拡大にかかるビジネスマッチング等を中心に、手数料額は前年同期を上回る。

### 与信関連手数料

前年同期比△5.6億円(△9.7%)

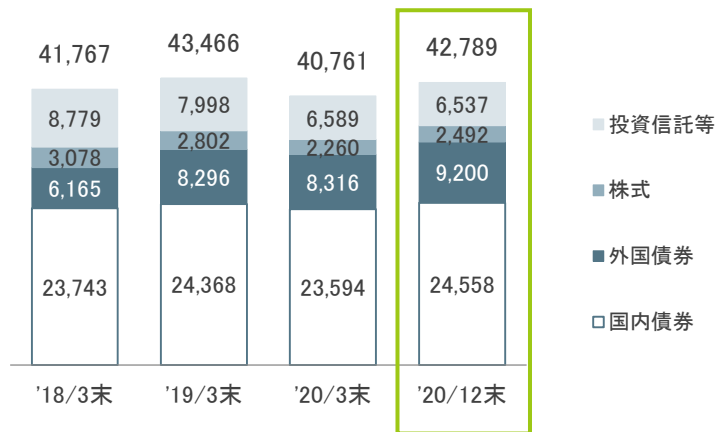
【シンジケートローン、私募債、デリバティブ等】

- コロナ禍を踏まえ、実質無利子・無担保の制度融資を中心とした資金繰り支援を最優先に取り組む(コベナンツ付き融資手数料等が減少)。
- コロナ関連プロパー資金も含めた長短バランス是正提案や資本性資金も活用した経営改善支援に注力。

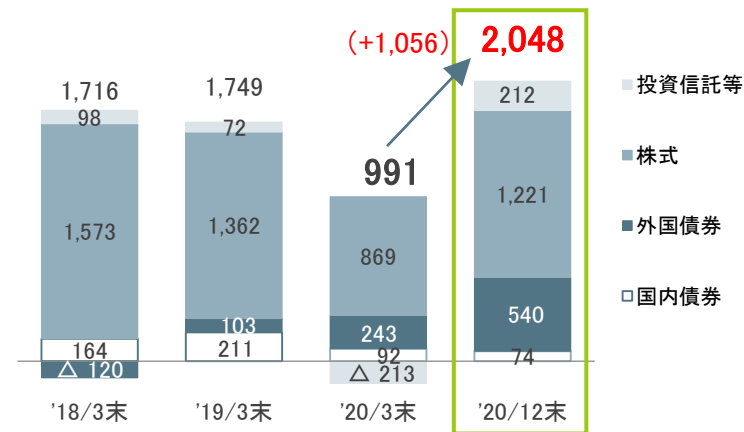
# 有価証券運用・政策保有株式

有価証券運用は、市況動向を踏まえたリスクテイクを継続。評価損益は、2,048億円まで拡大。  
一方、政策保有株式は残高縮減を強化。(簿価)残高は、2020年3月末比151億円(13.2%)削減。

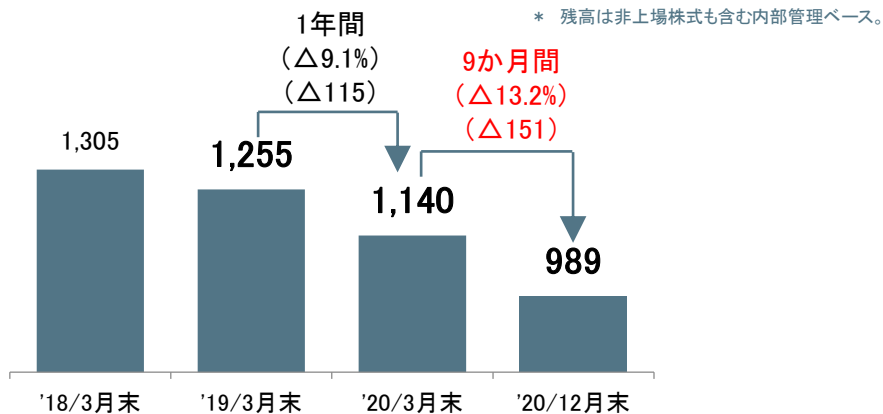
末残 (FG連結・貸借対照表計上額) (億円)



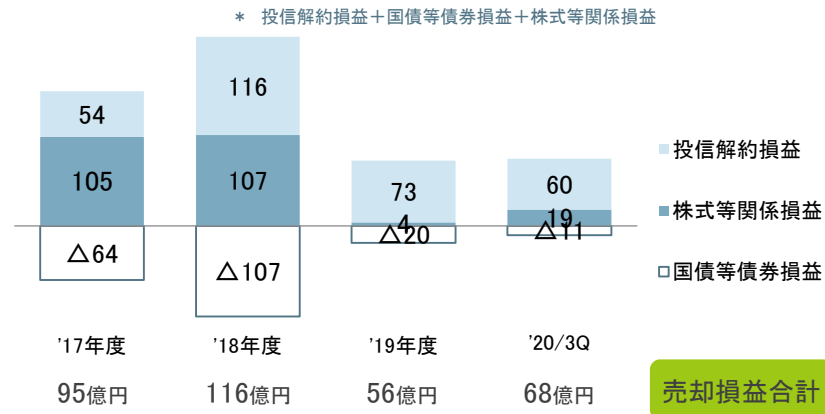
評価損益 (FG連結・その他有価証券) (億円)



政策保有株式 (簿価残高<sup>(\*)</sup>) (億円)



有価証券売却損益<sup>(\*)</sup> (銀行合算) (億円)

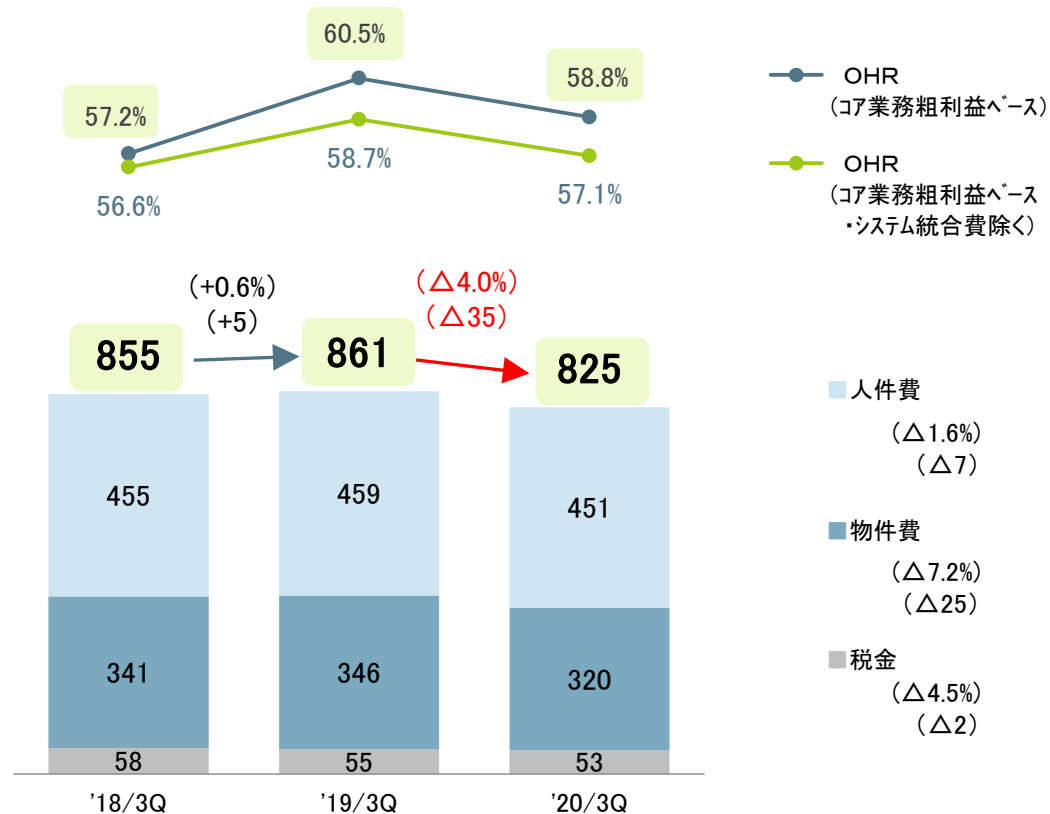


# 経費・OHR

第2次中計に基づく構造改革の推進により、経費は前年同期比△35億円(年率△4.0%)。効率性を示すOHRも、再び60%割れの水準まで低下。

コロナ禍も含めた環境変化を踏まえ、店舗ネットワークや業務見直しを中心に更なる効率化を進める。

## 経費・OHR(銀行合算)(億円)



システム統合費用  
(人件費・物件費)

9億円

24億円

23億円

### 前年同期比 増減要因

経費(銀行合算) 前年同期比△35億円

#### 【人件費】△7億円

- 給与・社会保険料等△5(総人員減少)
- 時間外減少△2(働き方改革推進)

#### 【物件費】△25億円

- 減価償却費・建物賃借料△5(店舗見直し等)
- 業務委託費△4(事務集中部門、子会社再編に伴う業務内製化)
- 旅費△1(出張・研修等のWEB化促進)

### 経営統合シナジー施策 (経費削減関連)

- 店舗運営効率化・経費削減ノウハウの共有
- 物品等の共同購買(ボリュームディスカウント享受)
- 一部事務センターの共同運用
- キャッシュカードの共同発行

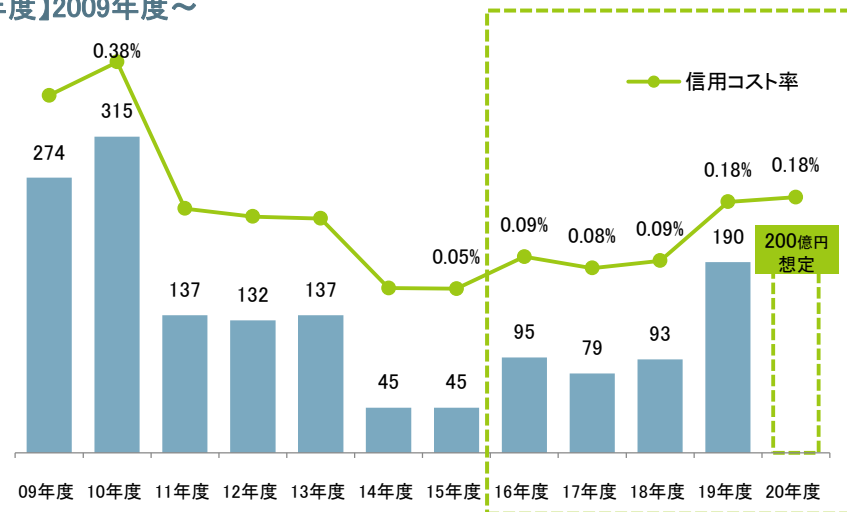
# 信用コスト

2020年度の信用コストは、コロナ禍の影響拡大も踏まえ、年間200億円を想定。

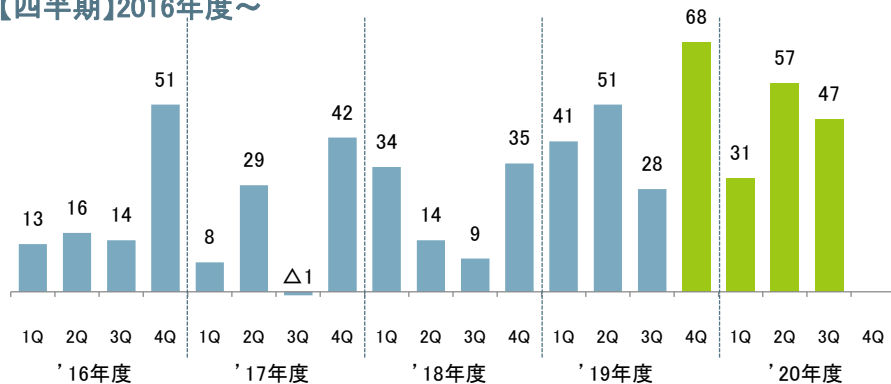
足元では企業倒産は落ち着いた状況にあるものの、コロナ禍の感染拡大等も踏まえ、個社別に格付を見直したことなどから、個別貸倒引当金を中心に信用コストを計上。

## 信用コストの推移(億円)

【年度】2009年度～



【四半期】2016年度～



## 信用コスト内訳(億円)

	2019年度 第3四半期	2020年度 第3四半期	前年同期比
与信関係費用	122	136	+13
一般貸倒引当金繰入額	4	8	+4
不良債権処理額	117	127	+9
貸出金償却	62	18	△43
<b>個別貸倒引当金繰入額</b>	<b>56</b>	<b>111</b>	<b>+54</b>
偶発損失引当金繰入額	2	2	+0
償却債権取立益(△)	12	13	+0
その他	8	7	△0

## 新型コロナウイルス感染症の影響による貸出金条件変更

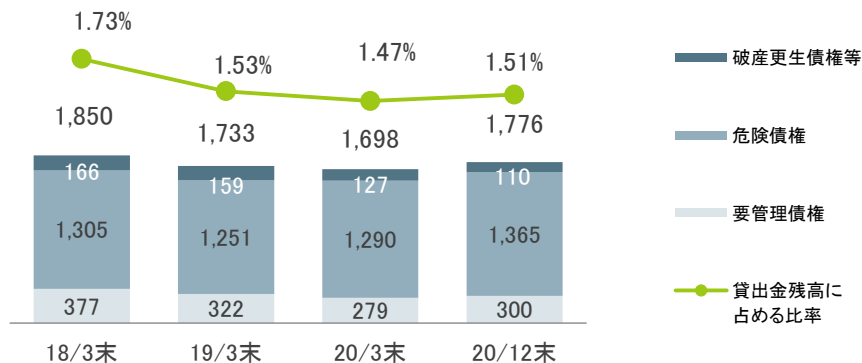
(2020年12月末累計)(債権者数:先、債権数:件)

		期間			累計	総債務者に 占める割合
		～6月	7～9月	10～12月		
事業性貸出金	債権者数	925	382	358	1,665	2.9%程度
	債権数	2,659	1,440	1,739	5,838	
住宅ローン	債務者数	293	140	90	523	0.2%程度
	債権数	329	148	124	601	

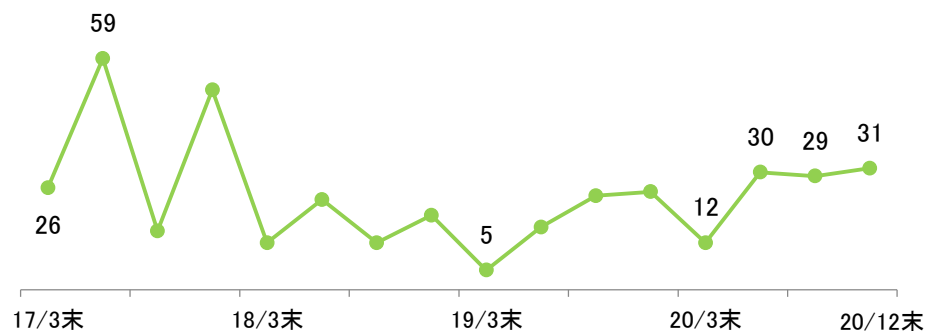
# 金融再生法開示債権・延滞貸出金

企業倒産状況は落ち着いた動きが継続するものの、コロナ禍の影響も踏まえ、個社別に格付を見直したことから、金融再生法開示債権額・比率は上昇。

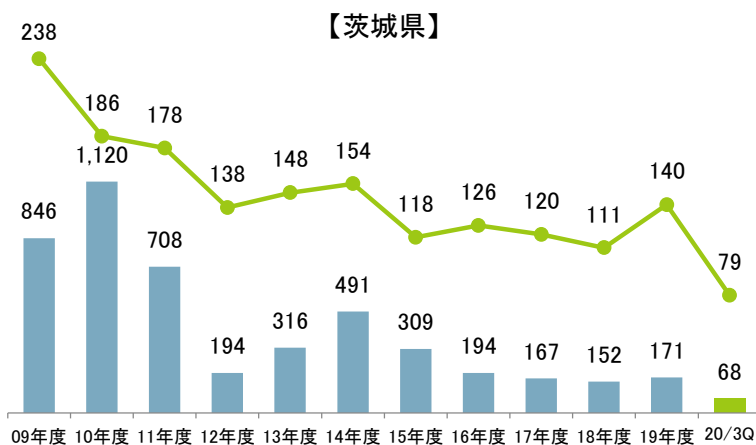
金融再生法開示債権 (FG連結) (億円)



延滞貸出金の状況 (事業性貸出金) (億円)



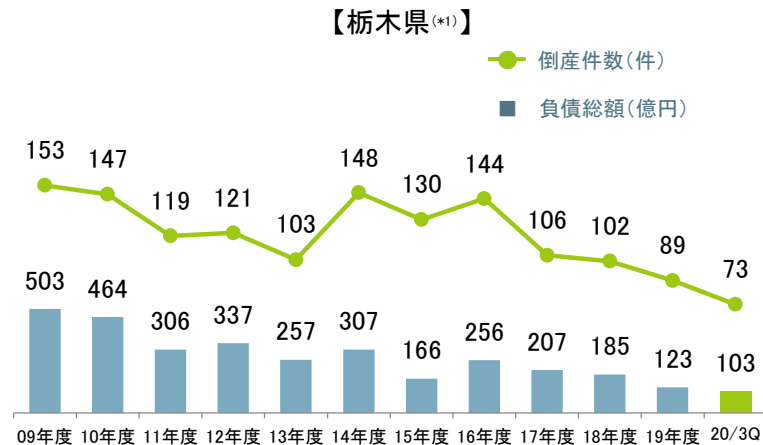
(参考) 企業倒産状況 倒産件数 (負債総額1000万円以上の倒産状況)・負債総額計数～東京商工リサーチ公表資料より



2018年度  
3Q(4-12月)  
84件  
118億円

2019年度  
3Q(4-12月)  
101件  
128億円

2020年度  
3Q(4-12月)  
79件  
68億円



2018年度  
3Q(4-12月)  
80件  
126億円

2019年度  
3Q(4-12月)  
66件  
104億円

2020年度  
3Q(4-12月)  
73件  
102億円

(\*1) 2011年度の大口先(1先4,330億円)を除き記載。



# 配当／株主還元・自己資本比率

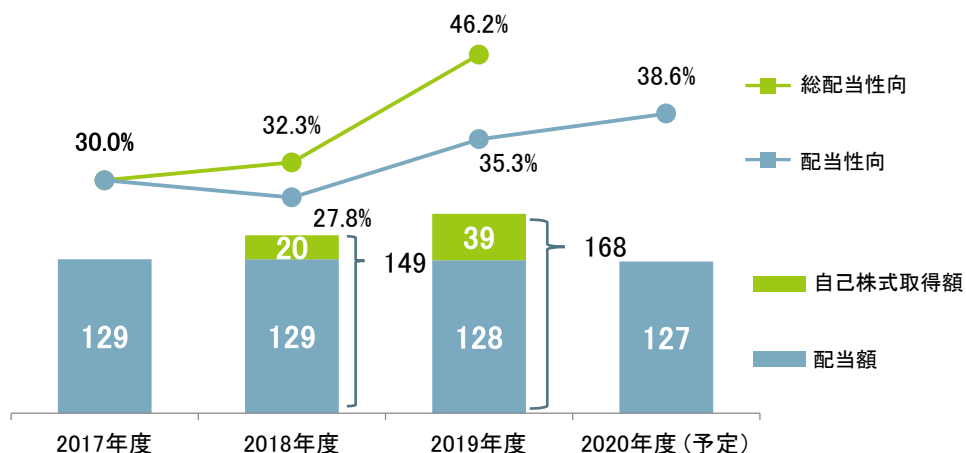
2020年度の年間配当は、1株当たり11円を予定(中間配当5.5円、期末配当5.5円(予定))。  
自己資本比率は、2021年2月10日公表予定。

## 1株当たり配当

- 2020年度は、1株当たり年間11.0円の配当を予定。

	年間配当	中間配当	期末配当
2017年度	11.0円	5.5円	5.5円
2018年度	11.0円	5.5円	5.5円
2019年度	11.0円	5.5円	5.5円
2020年度	11.0円(予定)	5.5円	5.5円(予定)

## 配当・還元実績



## 配当・還元方針

- グループとしての成長に向けた資本の確保と株主の皆さまへの適切な利益還元のバランスを考慮し、総還元性向<sup>(\*1)</sup>30%以上を目安といたします。水準等については、引き続き検討してまいります。

(\*1) 総還元性向 = (配当総額 + 自己株式取得総額) / 親会社株主に帰属する当期純利益

## 自己資本比率

- 足利銀行は2020年3月末より、自己資本比率算出上のリスクアセット計測において、FIRB(基礎的内部格付手法<sup>(\*2)</sup>)を採用。

	めぶきFG 連結	常陽銀行 連結	足利銀行 連結
2018/3月末	10.38%	11.80%	8.71%
2019/3月末	9.94%	11.91%	8.55%
2020/3月末	10.95%	12.22%	9.46%
2020/12月末	(2021年2月10日公表予定)		

(\*2) FIRBとは、自己資本比率算出の際のリスクアセットの計測にあたり、金融庁所定の掛け目を使用する「標準的手法」に比べてより高度な信用リスク計測手法となります。本手法は、信用リスク量の変化をより適切に自己資本比率に反映できる一方で、厳格な内部管理態勢の整備が求められており、採用する場合は金融庁の承認を受ける必要があります。

# 2020年度業績予想

## めぶきFG連結

(億円)

	2020年度 通期予想	2020年度 第3四半期実績	進捗率
経常利益	485	448	92.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	330	294	89.3%

## 銀行合算

(億円)

	2020年度 通期予想	2020年度 第3四半期実績	進捗率
経常利益	470	434	92.3%
当期純利益	335	328	98.1%
(信用コスト)	200	136	68.1%

## 銀行単体

(億円)

(常陽銀行)	2020年度 通期予想	2020年度 第3四半期実績	進捗率
経常利益	305	276	90.6%
当期純利益	210	176	84.1%

## (足利銀行)

(億円)

	2020年度 通期予想	2020年度 第3四半期実績	進捗率
経常利益	165	157	95.6%
当期純利益	125	152	121.6% (*1)

(\*1) 足利銀行単体の当期純利益の中間期実績には、子会社からの受取配当金41億円を含みます(特別損益に計上)。ただし子会社からの受取配当金は連結消去されるため、FG連結決算への影響はありません。

# 第2次グループ中期経営計画の進展

デジタル化の進展と、コンサルティング営業を融合させることで、お客さま・当社グループの  
利便性・効率性を高めるとともに、コロナ禍においてもサービスレベルの領域拡大・質の向上を実現する。

## IT・デジタル化の進展

- 2020年6月、りそなホールディングスと「戦略的業務提携」を締結。

### 業務提携 内容

- ① バンキングアプリの強化および営業プロセス・店頭業務改革の追求
- ② デジタル分野の連携および人材交流を通じたノウハウの共有・向上
- ③ 他の金融機関・異業種等更なる連携・協業の拡大

### 具体的な 施策展開

「バンキングアプリ」の導入【2021年3月】  
「店頭セルフ端末」の導入【2021年4月以降】

## IT・デジタル化の具体的取り組み

随時

定例事務のRPA化

4月

営業店・本部間協議・報告の電子化

6月

りそなHDとの戦略的業務提携

7月

WEBライフプラン診断サービスの機能拡充

9月

WEB完結型医療保険の取扱開始

10月

税金収納スマホ決済提携先の拡充

2021年3月

バンキングアプリの導入

2021年4月以降

店頭セルフ端末の導入(店頭事務再構築)  
融資取引への電子契約導入

デジタル化の  
加速・拡大

コンサルティング強化  
(領域拡大・質の向上)

利便性  
向上

## コンサルティング営業体制の強化

- 常陽銀行、足利銀行それぞれにおいて営業体制を強化。

常陽銀行  
(2020年6月)

「コンサルティング営業部」の新設

足利銀行  
(2020年10月)

「ブロック個人営業部(営業店の新形態)」の新設  
「プライベートバンキング室(本部組織)」の新設

- 投資専門子会社2社および事業承継ファンド等を設立。  
ベンチャー企業の育成・支援や事業承継・事業再生に取り  
組む企業への資金提供、経営支援を積極化。

常陽キャピタルパートナーズ(常陽銀行100%出資)

ウイング・キャピタル・パートナーズ(足利銀行100%出資)

# 第2次グループ中期経営計画の進展

店舗ネットワークの見直し、本部組織・グループ会社の再編・統合等を進め、グループ全体での効率的な組織体制を目指す。これまでの進捗は、計画を上回り進展。

## 店舗ネットワークの見直し

### 計画

- 中計期間3年間で、現行店舗<sup>(\*1)</sup>の2割程度の効率化（統廃合、軽量化<sup>(\*2)</sup>）を計画。

**約70拠点の効率化**  
【国内店舗の2割程度】

(\*1) 国内店舗337店舗(銀行合算:2019年3月末)  
(\*2) 小人数店舗化など運営体制等の見直し。

### 3年間の見通し (うち2020年12月累計実績)

**統廃合**

51拠点 (21拠点)

**軽量化<sup>(\*2)</sup>**

104拠点 (64拠点)

**155拠点以上の効率化**  
【国内店舗の4割以上】

店舗ネットワークの見直しは、バンキングアプリ導入など非対面チャネルの拡充とともに展開し、お客さまとの接点の維持・拡大を進めていく。

## 本部組織・グループ会社の再編・統合

### 本部組織

- 常陽、足利銀行に重複するシステム企画・管理機能を集約し、持ち株会社内に「システム統括部」を新設。

**期待効果 : 業務量削減 50名相当**

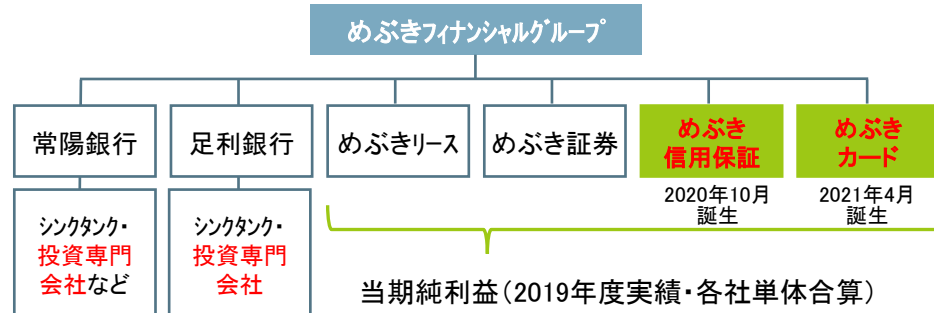
### グループ会社

- グループ内に重複する保証子会社、カード・クレジット子会社を一つの組織に集約し、めぶきFGの直接出資子会社とする。

**期待効果 : 業務量削減 40名相当**

- ベンチャー企業の育成・支援、事業承継・再生に取り組む企業の支援を目的に投資専門子会社2社を設立 (詳細はP.18に記載)。

【当社グループの構成(2021年4月以降)】



当期純利益(2019年度実績・各社単体合算)

**51億円**(FG連結純利益の14%相当) 19

## 【参考】 計数編

## 【計数編】子銀行内訳

( 1 ) 2020年度第3四半期 P/L

( 億円 )

	2行合算	前年同期比	常陽銀行	前年同期比	足利銀行	前年同期比
業務粗利益	1,391	△32	807	△42	583	+10
( コア業務粗利益 )	1,403	△19	812	△26	591	+6
資金利益	1,163	+0	675	△13	488	+14
うち投信解約損益	60	△3	46	+3	14	△6
役務取引等利益	227	△11	128	△5	99	△6
その他業務利益他	0	△21	4	△23	△3	+2
( うち国債等債券損益 )	△11	△12	△4	△16	△7	+3
経費	825	△35	465	△19	360	△16
うち人件費	451	△7	250	△2	200	△5
うち物件費	320	△25	184	△15	136	△9
実質業務純益	566	+3	342	△23	223	+26
コア業務純益	577	+15	347	△7	230	+22
コア業務純益 ( 除く投信解約損益 )	517	+18	300	△11	216	+29
一般貸倒引当金繰入額 ( a )	8	+4	5	+0	3	+3
業務純益	557	△0	337	△24	219	+23
臨時損益	△123	△71	△60	△37	△62	△34
うち不良債権処理額 ( b )	127	+9	67	+5	59	+4
うち株式等関係損益	19	△51	22	△22	△3	△29
経常利益	434	△71	276	△61	157	△10
特別損益	33	+36	△7	△5	41	+41
四半期純利益	328	△29	176	△62	152	+32
信用コスト ( a)+(b)	136	+13	73	+5	62	+8

( 2 ) 貸出金利回り ( 財務省・特別会計借入金を除く )

	2017年度	2018年度	2019年度	2020/3Q	前年同期比	2019/3Q
2行合算						
国内業務	1.07%	1.03%	0.99%	0.96%	△0.03%	0.99%
国際業務	1.99%	2.92%	2.67%	1.37%	△1.40%	2.77%
国内+国際	1.08%	1.06%	1.02%	0.96%	△0.05%	1.02%
常陽銀行						
国内業務	1.02%	1.00%	0.97%	0.93%	△0.03%	0.97%
国際業務	2.01%	2.95%	2.69%	1.38%	△1.41%	2.80%
国内+国際	1.04%	1.04%	1.01%	0.94%	△0.07%	1.01%
足利銀行						
国内業務	1.13%	1.07%	1.02%	0.99%	△0.03%	1.03%
国際業務	1.82%	2.67%	2.48%	1.24%	△1.33%	2.57%
国内+国際	1.13%	1.08%	1.03%	0.99%	△0.04%	1.03%

## 【計数編】子銀行内訳

### (3) 貸出金未残 (円貨+外貨)

(億円)

		2018/3末	2019/3末	2020/3末	2020/12末	前年同期比	2019/12末
2行合算	個人	44,912	46,748	47,959	48,860	+1,165	47,694
	法人	49,359	51,391	51,813	53,500	+1,369	52,130
	公共	11,536	10,382	9,802	8,995	△441	9,437
	合計	105,808	108,523	109,575	111,356	+2,093	109,262
常陽銀行	個人	24,908	25,702	26,246	26,698	+598	26,099
	法人	28,539	29,743	30,026	31,020	+824	30,196
	公共	7,186	6,507	6,128	5,894	△372	6,267
合計	60,635	61,953	62,401	63,614	+1,050	62,563	
足利銀行	個人	20,003	21,046	21,713	22,161	+566	21,594
	法人	20,819	21,648	21,786	22,479	+545	21,934
	公共	4,349	3,875	3,674	3,100	△69	3,169
合計	45,172	46,570	47,173	47,742	+1,042	46,699	

\* 財務省・特別会計借入金を含んでおりません。

### うち外貨貸出金

(億円)

		2018/3末	2019/3末	2020/3末	2020/12末	前年同期比	2019/12末
2行合算		1,292	1,458	1,642	1,544	△52	1,597
常陽銀行		1,140	1,268	1,468	1,410	△36	1,446
足利銀行		152	190	173	134	△17	151

### (4) 住宅関連ローン未残

(億円)

		2018/3末	2019/3末	2020/3末	2020/12末	前年同期比	2019/12末
2行合算	住宅ローン	32,166	33,963	35,465	36,677	+1,539	35,137
	7年未満	9,504	9,585	9,336	9,087	△299	9,387
	資産形成	19	29	28	26	△2	28
	合計	41,690	43,579	44,830	45,791	+1,238	44,553
常陽銀行	住宅ローン	15,605	16,406	17,195	17,869	+872	16,996
	7年未満	7,635	7,691	7,486	7,289	△243	7,533
	資産形成	19	29	28	26	△2	28
合計	23,260	24,127	24,711	25,186	+627	24,559	
足利銀行	住宅ローン	16,560	17,557	18,269	18,807	+666	18,140
	7年未満	1,868	1,893	1,850	1,797	△55	1,853
	資産形成	-	-	-	-	-	-
合計	18,429	19,451	20,119	20,605	+611	19,994	

### (5) 無担保ローン未残

(億円)

		2018/3末	2019/3末	2020/3末	2020/12末	前年同期比	2019/12末
2行合算	マイカーローン	394	467	520	601	+94	506
	教育ローン	358	390	425	425	+13	411
	フリーローン	81	91	98	90	△8	98
	カードローン	654	650	654	609	△39	649
合計	1,489	1,600	1,699	1,726	+60	1,666	
常陽銀行	マイカーローン	274	322	352	429	+84	344
	教育ローン	300	319	340	336	+5	331
	フリーローン	8	22	35	35	+0	34
	カードローン	277	265	260	235	△20	256
合計	860	930	988	1,037	+70	967	
足利銀行	マイカーローン	120	145	168	172	+10	161
	教育ローン	57	70	85	88	+7	80
	フリーローン	73	68	62	55	△9	64
	カードローン	377	384	394	374	△19	393
合計	628	669	710	689	△9	699	

### (6) 法人貸出金・企業規模別

(億円)

		2018/3末	2019/3末	2020/3末	2020/12末	前年同期比	2019/12末
2行合算	大企業	15,922	16,337	16,354	16,831	+488	16,342
	中堅・中小企業	33,436	35,054	35,459	36,669	+880	35,788
	合計	49,359	51,391	51,813	53,500	+1,369	52,130
常陽銀行	大企業	11,419	11,591	11,651	12,221	+612	11,609
	中堅・中小企業	17,120	18,151	18,374	18,798	+212	18,586
	合計	28,539	29,743	30,026	31,020	+824	30,196
足利銀行	大企業	4,503	4,745	4,702	4,609	△123	4,732
	中堅・中小企業	16,316	16,902	17,084	17,870	+668	17,202
	合計	20,819	21,648	21,786	22,479	+545	21,934

### (7) 法人貸出金・地域別

(億円)

		2018/3末	2019/3末	2020/3末	2020/12末	前年同期比	2019/12末
2行合算	都内	18,158	19,088	19,675	20,018	+349	19,669
	地元	31,200	32,303	32,138	33,481	+1,020	32,461
	合計	49,359	51,391	51,813	53,500	+1,369	52,130
常陽銀行	都内	13,338	13,783	14,226	14,791	+489	14,301
	地元	15,201	15,960	15,799	16,229	+335	15,894
	合計	28,539	29,743	30,026	31,020	+824	30,196
足利銀行	都内	4,820	5,305	5,448	5,227	△140	5,367
	地元	15,999	16,342	16,338	17,252	+685	16,566
	合計	20,819	21,648	21,786	22,479	+545	21,934

## 【計数編】子銀行内訳

(8) 預金未残 (円貨+外貨)

(億円)

		2018/3末	2019/3末	2020/3末	2020/12末	前年同期比	2019/12末
2行合算	個人	101,036	103,627	106,850	114,162	+6,524	107,638
	法人	31,588	33,255	33,641	39,098	+5,430	33,667
	公共	7,763	7,501	7,373	5,951	+450	5,501
	合計	140,388	144,383	147,865	159,212	+12,405	146,807
常陽銀行	個人	62,806	64,401	66,336	70,680	+3,795	66,884
	法人	17,602	18,354	18,803	21,115	+2,378	18,736
	公共	4,681	4,536	4,592	3,687	+264	3,423
	合計	85,090	87,291	89,731	95,482	+6,438	89,043
足利銀行	個人	38,230	39,225	40,514	43,482	+2,728	40,754
	法人	13,985	14,901	14,838	17,982	+3,051	14,931
	公共	3,081	2,965	2,781	2,264	+186	2,078
	合計	55,298	57,092	58,134	63,729	+5,966	57,763

うち外貨預金

(億円)

		2018/3末	2019/3末	2020/3末	2020/12末	前年同期比	2019/12末
2行合算		2,752	3,060	2,197	2,140	△546	2,686
常陽銀行		1,991	2,226	1,764	1,851	△208	2,060
足利銀行		760	833	432	288	△337	625

(9) 預り資産残高

(億円)

		2018/3末	2019/3末	2020/3末	2020/12末	前年同期比	2019/12末
グループ	投資信託	5,707	5,561	4,637	5,188	△261	5,449
	保険	7,790	8,172	8,126	8,205	△60	8,265
	外貨預金	2,038	2,185	1,661	1,757	△520	2,278
	合計	2,006	1,736	1,562	1,620	+70	1,550
	国債等	2,043	2,728	2,820	3,464	+460	3,003
	合計	19,586	20,383	18,809	20,235	△311	20,547
常陽銀行	投資信託	2,579	2,633	2,147	2,339	△179	2,518
	保険	4,506	4,656	4,719	4,804	+35	4,769
	外貨預金	1,277	1,355	1,229	1,469	△21	1,491
	国債等	1,380	1,185	1,041	1,075	+20	1,054
	合計	9,744	9,831	9,138	9,688	△145	9,833
	投資信託	3,127	2,928	2,490	2,848	△81	2,930
足利銀行	保険	3,284	3,515	3,406	3,400	△95	3,496
	外貨預金	760	829	432	288	△498	786
	国債等	626	550	521	545	+49	495
	合計	7,798	7,824	6,850	7,083	△626	7,709

(10) 預り資産関連手数料

(億円)

		2017年度	2018年度	2019年度	2020/3Q	前年同期比	2019/3Q
グループ	投資信託*1	73.6	56.9	59.1	42.6	+0.0	42.6
	保険*2	26.7	46.7	42.6	24.0	△9.1	33.1
	外貨預金	8.6	9.8	6.8	3.7	△1.0	4.7
	国債等	0.4	0.4	0.8	0.5	△0.0	0.5
	金融商品仲介	8.2	4.9	7.2	5.3	+0.4	4.9
	合計	148.2	138.4	146.6	98.5	△7.8	106.3
常陽銀行	投資信託*1	33.4	26.3	28.3	20.3	△0.1	20.4
	保険*2	12.4	21.2	26.1	16.1	△4.3	20.4
	外貨預金	4.9	7.0	5.0	2.6	△0.7	3.4
	国債等	0.3	0.3	0.5	0.4	+0.0	0.4
	金融商品仲介	5.1	2.7	4.3	2.9	+0.1	2.7
	合計	56.3	57.7	64.4	42.5	△5.0	47.5
足利銀行	投資信託*1	40.1	30.6	30.8	22.3	+0.1	22.1
	保険*2	14.2	25.5	16.4	7.9	△4.7	12.6
	外貨預金	3.6	2.8	1.8	1.0	△0.2	1.3
	国債等	0.0	0.0	0.2	0.1	△0.0	0.1
	金融商品仲介	3.1	2.2	2.9	2.4	+0.2	2.1
	合計	61.3	61.2	52.2	33.7	△4.7	38.5

\* 1 : 販売手数料・信託報酬

\* 2 : 経営者保険を除く

(11) 法人役務取引手数料

(億円)

		2017年度	2018年度	2019年度	2020/3Q	前年同期比	2019/3Q
2行合算	与信関連	62.4	75.7	82.0	51.7	△5.5	57.3
	事業支援関連	18.3	20.2	14.4	11.5	+0.8	10.7
	合計	80.8	95.9	96.5	63.3	△4.7	68.0
常陽銀行	与信関連	33.9	41.4	42.4	28.0	△0.4	28.4
	事業支援関連	10.6	11.4	8.0	7.4	+1.4	5.9
	合計	44.5	52.8	50.5	35.4	+1.0	34.3
足利銀行	与信関連	28.4	34.2	39.5	23.7	△5.1	28.8
	事業支援関連	7.7	8.8	6.4	4.1	△0.6	4.7
	合計	36.1	43.0	46.0	27.8	△5.7	33.6



## 【計数編】子銀行内訳

( 12 ) 有価証券・未残 ( 貸借対照表計上額 ) ( 億円 )					
	2018/3末	2019/3末	2020/3末	2020/12末	前年度末比
国内債券	23,743	24,368	23,594	24,558	+963
外国債券	6,165	8,296	8,316	9,200	+883
FG連結 株式	3,078	2,802	2,260	2,492	+232
投資信託等	8,779	7,998	6,589	6,537	△51
合計	41,767	43,466	40,761	42,789	+2,027
国内債券	17,254	18,124	17,467	18,070	+603
外国債券	3,937	5,132	5,053	5,764	+710
常陽銀行 株式	2,632	2,434	1,972	2,173	+201
投資信託等	4,201	4,567	3,881	3,643	△237
合計	28,025	30,259	28,374	29,651	+1,277
国内債券	6,343	6,109	6,003	6,390	+387
外国債券	2,227	3,163	3,263	3,436	+173
足利銀行 株式	803	724	642	384	△258
投資信託等	4,535	3,387	2,667	2,852	+185
合計	13,910	13,384	12,575	13,064	+488

( 13 ) 有価証券・評価損益 ( その他有価証券 ) ( 億円 )					
	2018/3末	2019/3末	2020/3末	2020/12末	前年度末比
株式	1,573	1,362	869	1,221	+352
国内債券	164	211	92	74	△17
FG連結 投資信託等	98	72	△213	212	+425
外国債券	△120	103	243	540	+296
合計	1,716	1,749	991	2,048	+1,056
株式	1,448	1,280	851	1,153	+301
国内債券	179	193	90	69	△20
常陽銀行 投資信託等	170	126	△83	170	+253
外国債券	△34	104	128	253	+125
合計	1,763	1,705	987	1,647	+659
株式	344	284	208	253	+44
国内債券	173	157	115	101	△14
足利銀行 投資信託等	△52	△23	△106	57	+163
外国債券	△53	28	138	304	+166
合計	410	446	356	716	+360

( 14 ) 政策保有株式 ( 残高 ) ( 億円 )					
	2018/3末	2019/3末	2020/3末	2020/12末	前年度末比
2行合算 残高	1,305	1,255	1,140	989	△151
常陽銀行 残高	1,137	1,107	997	861	△136
足利銀行 残高	168	148	143	128	△15

( 15 ) 有価証券売却損益 ( 億円 )						
	2017年度	2018年度	2019年度	2020/3Q	前年同期比	2019/3Q
2行合算 国債等	△64	△107	△20	△11	△12	0
株式等	105	107	4	19	△51	71
投信解約益	54	116	73	60	△3	63
合計	95	116	56	68	△67	135
常陽銀行 国債等	△38	△73	△9	△4	△16	11
株式等	94	124	6	22	△22	45
投信解約益	10	16	52	46	+3	42
合計	66	67	48	65	△34	100
足利銀行 国債等	△25	△33	△11	△7	+3	△11
株式等	10	△17	△1	△3	△29	25
投信解約益	44	99	20	14	△6	20
合計	28	48	8	3	△32	35

## 【計数編】子銀行内訳

	2017年度	2018年度	2019年度	2020/3Q	前年同期比	2019/3Q
2行合算						
人件費	597	606	612	451	△7	459
物件費	466	461	467	320	△25	346
税金	71	73	70	53	△2	55
合計	1,135	1,141	1,150	825	△35	861
常陽銀行						
人件費	336	338	335	250	△2	253
物件費	287	277	268	184	△15	200
税金	39	38	38	29	△1	31
合計	663	653	642	465	△19	484
足利銀行						
人件費	261	268	276	200	△5	206
物件費	178	184	199	136	△9	145
税金	32	35	31	23	△1	24
合計	472	488	507	360	△16	377

	2017年度	2018年度	2019年度	2020/3Q	前年同期比	2019/3Q
2行合算	79	93	190	136	+13	122
常陽銀行	49	42	101	73	+5	67
足利銀行	30	50	88	62	+8	54

	2018/3末	2019/3末	2020/3末	2020/12末	前年度末比
FG連結					
破産更正債権	166	159	127	110	△17
危険債権	1,305	1,251	1,290	1,365	+74
要管理債権	377	322	279	300	+20
合計	1,850	1,733	1,698	1,776	+78
常陽銀行					
破産更正債権	67	61	57	51	△5
危険債権	653	664	699	749	+49
要管理債権	198	175	125	129	+3
合計	919	902	882	930	+47
足利銀行					
破産更正債権	88	87	58	48	△9
危険債権	650	585	590	615	+25
要管理債権	179	147	154	171	+16
合計	918	819	802	835	+32

	2018/3末	2019/3末	2020/3末	2020/12末	前年同期比	2019/12末
2行合算	11	5	12	31	+7	24
常陽銀行	10	3	3	5	△5	10
足利銀行	1	2	9	26	+12	14

## 本件に関する問い合わせ先

### 株式会社めぶきフィナンシャルグループ経営企画部

TEL 029-233-1151(代表)

E-mail [ir@mebuki-fg.co.jp](mailto:ir@mebuki-fg.co.jp)

URL <https://www.mebuki-fg.co.jp/>

### ご注意

本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定の有価証券等の売買を勧誘するものではありません。

本資料に記載された事項の全部または一部は予告なしに修正または変更されることがあります。

本資料には将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営を取巻く環境の変化などにより 実際の数値と異なる可能性があります。